



vol. **15**
2014
SPRING

無料



特集 放射線画像診断

連載 診療科紹介 放射線診断科(画像診断部門)
部門紹介 救命救急センター
病棟紹介 9階南病棟
(消化器・肝臓内科、肝胆膵・移植外科)
設備紹介 注射用抗がん剤調製ロボット

トピック ISO15189取得のお知らせ
(中央検査部・輸血部)
患者さんからの声
外来駐車場が広くなりました
新外来棟工事状況

レシビ
イベント情報
フロア案内図
受診案内



特集



連載



トピック



3 放射線画像診断

6 診療科紹介 放射線診断科(画像診断部門)

8 部門紹介 救命救急センター

10 病棟紹介 9階南病棟(消化器・肝臓内科、肝胆膵・移植外科)

17 設備紹介 注射用抗がん剤調製ロボット

14 ISO15189取得のお知らせ(中央検査部・輸血部)

14 患者さんからの声

15 外来駐車場が広くなりました/新外来棟工事状況

12 ひみつのレシピ

13 間違い探し/12階レストラン 四喜折々

16 イベント情報

18 フロア案内図

19 受診案内

20 インターンシップのお知らせ

三重大学病院基本理念

1 患者さん本位の医療

患者さんの信頼と満足が得られる
最高・最良の医療を安全に提供する。

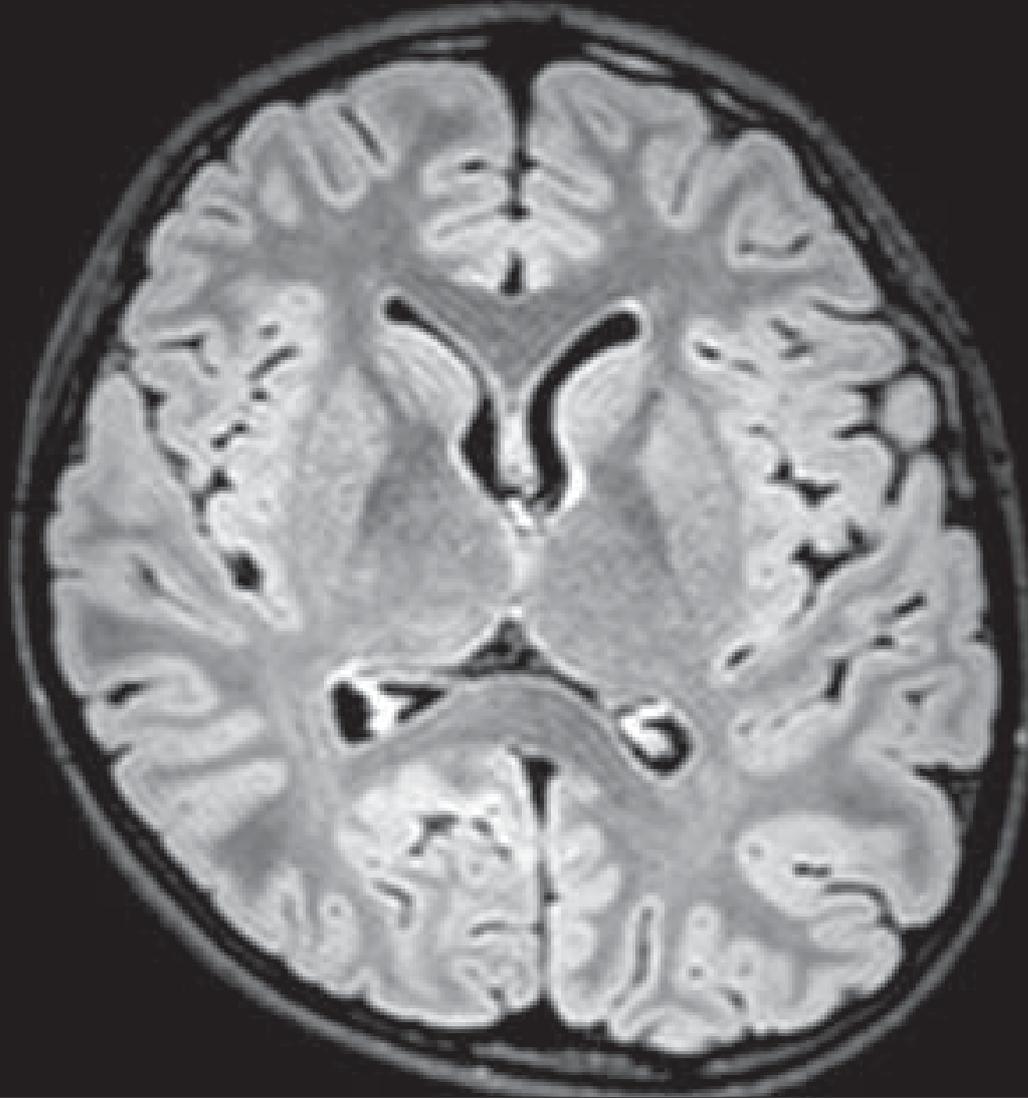
2 地域と世界の医療への貢献

地域医療に貢献し、
医学・医療の国際交流に努める。

3 臨床研究と人材育成の推進

未来を拓く臨床研究を推進し、
次代を担う優れた医療人を育成する。





放射線

特集

画像診断





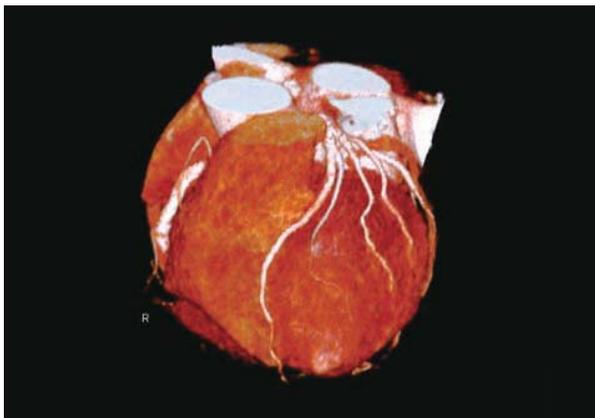
放射線診断医って、
何をしてるの？
エックス線写真を
撮ってくれる人？

放射線診断医は、CT検査、MRI検査、PETなどの核医学検査などの画像診断を専門に行う医師です。画像診断とは、検査によって得られた画像を読影して病気を発見し、その病気がどのような病気どのような状態かを診断することです。診断医は読影の結果を報告書に記載し、主治医に報告しています。複雑な症例では結果を報告するまでに様々な文献や論文を調べたり、複数の診断医による検討を行ったりすることもあります。

CT検査

CT検査は、身体にエックス線を照射し、通過したエックス線をコンピュータで処理し、身体の中の構造を輪切りにして画像化する検査です。CT検査ではヨード造影剤という検査薬を使用して、血管の状態や病気の発見、また病気の状態をより詳しく検査することもできます。

当科には、最新のCT検査装置が導入されており、従来よりも少ない量のエックス線照射で短時間に精密な撮影を行うことができます。



冠動脈CT画像

MRI検査



MRI検査は、磁気と電磁波を使って身体のあらゆる場所の断面を撮影する検査です。CT検査のようにエックス線を使用することはありません。また、CT検査よりも身体の中の構造を詳細に画像化することができます。しかし、CT検査よりも検査時間が長く、CTのように広範囲を一度に検査することができません。また、体内に金属が入っている方(骨折によるボルトなど)や閉所恐怖症の方は検査出来ないことがあります。

当科には、最新のMRI装置が導入されており、従来よりもきれいな画像で詳細な検査を行うことができます。

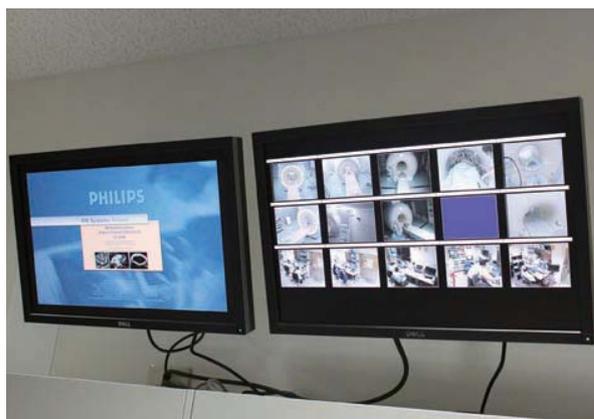
核医学検査



核医学検査はRI検査やアイソトープ検査と呼ばれており、ごく微量の放射性物質を含む薬を用いる検査方法の一つです。この微量の放射性薬剤を体内に注射すると、特定の臓器(骨や腫瘍など)に集まり、そこから放射線を発します。この放射線をガンマカメラと呼ばれる特殊なカメラで体外から測定し、その分布を画像にします。多くの検査では、薬剤を注射後に一定時間待ち、撮影を行います。撮影は20~30分程度ベッドに横たわっているだけで終わります。投与する薬剤は微量で、副作用はほとんどありません。薬そのものの放射線量も少なく、ご自身や周囲への影響は心配ありません。

本院には、体内の微量な放射線検出用のカメラとCT装置が合体したPET-CTやSPECT-CTが導入されており、放射性物質の詳細な部位を、CT画像と組み合わせることで評価することができます。

遠隔モニタリング



読影室には、各検査室に設置されたカメラで室内の様子や各装置の操作画面を映し出すモニターが設置されています。読影室に、各検査室から依頼があると読影室にいる放射線科医がモニターで検査室の様子や検査画像を確認し、検査室にいる放射線技師や検査を担当する医師に指示を出すことができます。



放射線診断科（画像診断部門）

心筋梗塞や狭心症などの
心臓・冠動脈疾患のMRI診断やCT診断の
研究は海外からも大変注目されています。



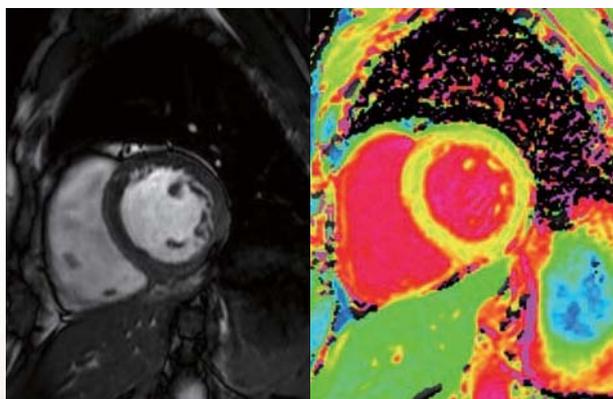
教授 佐久間 肇

CT検査やMRI検査、PETを含む核医学検査などの画像診断法は、次々と新たな技術が導入され発展しています。また、画像検査は増加傾向にあります。画像診断の専門家である放射線診断医は”Doctor’s doctor”として現在の医療に不可欠な存在になっています。大学病院の放射線科である当科は、日常の診療だけでなく、研究をはじめ医学部の学生や放射線科の専門医を育てるための教育も行っています。

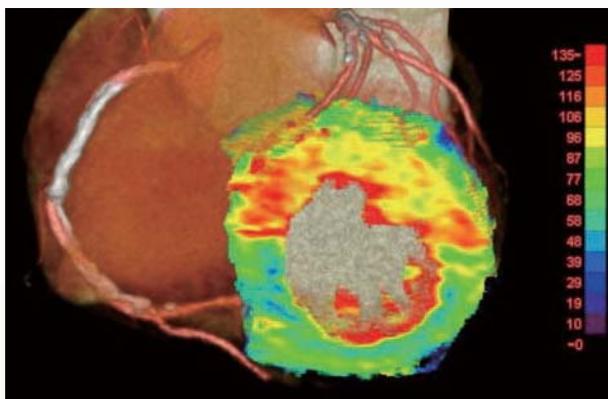
当科では、頭部MRI、胸部画像診断、PETなどの核医学など様々な領域で研究が行われています。その中でも特に、心筋梗塞や狭心症などの心臓・冠動脈疾患のMRI診断やCT診断の研究は海外からも大変注目されています。心筋梗塞は日本人の死因第二位で

あり、第一位の悪性新生物(がん)と並んで重要な疾患です。狭心症や心筋梗塞は、心臓の筋肉へ血液を送る冠動脈の内側が狭くなったり詰まってしまう病気で、心臓の筋肉への血流が低下し、胸痛などの胸部症状を引き起こします。当科で行われている心臓のCTやMRI、PET検査は、心筋梗塞や狭心症といった心臓の病気を発見したり、治療を行った際の効果を判定したりするのに役立つ検査方法です。

狭心症や心筋梗塞といった心疾患は、がんと同様に早期発見、早期治療が大切です。また、予防も非常に大切です。当科では、患者さんへの負担がより少なく、さらに多くの大切な情報を得ることができる心臓画像診断検査の研究を続けていきます。



心臓MRI検査画像



心臓CT検査画像





救命救急センター

24時間対応で診療を提供する施設が救命救急センターです。



救命救急センター長・教授
今井寛

1

最後の砦 救命救急センター

3次救急医療^{※1}に特化し、24時間365日緊急性の高い重篤な疾病・外傷に対して診療を行っています。各診療科の専門医と救急専門医がチームを組み、津市を中心に県内全域からの重症患者を受け入れています。

2

チームでサポート

必要に応じて手術や血管内治療を迅速に行い、状態が安定するまで集中治療室で治療を行います。治療はチームで行われ、職種は医師、看護師、臨床工学技士、薬剤師、理学療法士、栄養士、検査技師など多様です。

また、院内の急変に対応するチームや、呼吸管理サポートチーム、栄養管理チームなどを救命救急センターが中心となり組織しています。

3

災害医療のキーとなるドクターヘリとDMAT

ドクターヘリは緊急時に医師・看護師が現場に急行でき、攻めの医療を支える大きな武器です。様々な機関が連携しながら、迅速に対応できるよう日々努力し

ています。

また、本院は災害拠点病院に指定されておりDMATを組織しています。DMATとは、地震などの大災害発生時に迅速に出動し、救急医療を行うチームのことです。東日本大震災当日に本院のDMATも出動しました。

4

三重を支える救急医の育成

大学病院として、救急医療・災害支援に貢献できる医師を養成していますが、三重県では救急専門医がまだまだ少ないのが現状です。たくさんの仲間たちを集め、他院と連携し、三重県の救急医療がさらに発展するよう、努力していきます。

用語解説

※1 特に高度な処置が必要な救急医療。





File.9 9階南 消化器・肝臓内科、肝胆膵・移植外科

看護目標 病気とともにその人らしく生きることをサポートする

病床数 49床

職員数 37名(看護職員35名、事務職員2名)

スタッフの 声 STAFF VOICE



この病棟は、肝胆膵の疾患を持った患者さんに看護を提供する病棟です。卒業後1年目の看護師として働きだしました。忙しい中でも、患者さん一人ひとりのことをみんなで考え、看護を提供できるよう先輩たちのように、早くなりたいと頑張る日々を送っています。

私たちの病棟はスタッフの年齢層が若く、重症な患者さんも多い病棟ですが、スタッフ同士はチームワークが良いので協力しながら毎日頑張っています。疾患的に、長期入院や再入院が多い病棟なので、個人に合わせた看護ケアが行えるよう心がけています。

新たな看護を提供するために、

PNS^{*}を導入しています。

肝臓・胆のう・膵臓の内科と外科の病棟です。常勤看護師の半数が卒後3年目までと若いスタッフが多い病棟です。中堅看護師の負担の軽減と新人看護師の経験値を増やすために、PNSを行っています。PNSは従来のプライマリーナーシングとは異なり、2人の視点で看護を行うことで看護の質向上を行うことを目指したものです。また、医師や緩和ケアチーム、理学療法士などさまざまな職種スタッフと協働し看護ケアを提供しています。

肝胆膵の疾患は、疾患と長く付き合っていく必要があります。入院中の看護だけでなく、患者さんが生活してきた背景を知り、退院後の生活を考慮しながら、患者さんの退院支援を行っています。また、肝がん・胆管がん・膵がんなど悪性疾患の患者も多く、その人らしく生きることをサポートする看護を心がけています。この他にも、肝移植も行っており、移植前後の看護も行っています。

※PNS…パートナーシップ・ナーシング・システム



看護師長 河野由貴



私たちの病棟は、肝臓・胆のう・膵臓といった部位を専門とする病棟です。外科・内科の混合病棟で、手術を受ける方から内科的な治療を受ける方までさまざまです。看護師同士はもちろんですが、外科・内科どちらの医師とも一緒に一人ひとりの患者さんについて考えています。また、患者さんの個性を重視した看護を提供できるよう、日々努力しています。



美味しさに一工夫 しらたきチャーハン

超簡単!しらたきでボリュームアップ



材料(2人分)

- ご飯 200g
- しらたき 1袋(200g)
- 人参 1/3本(60g)
- 玉ねぎ 1/2個(60g)
- 青ネギ 2本(40g)
- 焼豚 80g★
- 卵 2個
- 焼肉のたれ 大さじ1
- 鶏がらスープの素 小さじ1
- 醤油 小さじ2
- 胡椒 少々
- ゴマ油 小さじ2

作り方

前準備

1. しらたきは茹でてアクを抜き粗熱をとって細かく切る。
2. 人参、玉ねぎは5mm角に切り、青ネギは小口切りにする。
3. 焼豚は7mm角に切る。

調理

4. フライパンにしらたきを入れ、強火で空炒りをし、焼肉のたれを加え炒める。
5. フライパンにゴマ油小さじ1を入れ、玉ねぎ、人参を入れ、火が通ったら焼豚を加え炒める。
6. 卵に鶏がらスープの素を加えて溶き、ご飯を入れ軽く混ぜる。
7. ゴマ油小さじ1を加え、ご飯がバラバラになるよう手早く炒める。
8. 醤油・胡椒を加えて味付けし、青ネギを加えて皿に盛り付ける。

ポイント

- ・しらたきの水分をしっかりとばす
- ・バラバラに仕上げるため
強火で一気に調理

★今回はミューズ1号
掲載レシピの
「超簡単焼き豚」を使用



しらたきチャーハン

チャーハン



栄養成分表示 (1人分)	エネルギー	タンパク質	脂質	炭水化物	食物繊維	食塩
しらたきチャーハン	395kcal	19.3g	11.1g	53.3g	5.0g	1.9g
市販の冷凍チャーハン	600kcal	17.1g	22.2g	82.8g	記載なし	4.2g

Message

★「ダイエット中にご飯の量を減らしたら、我慢できずにお腹が減ってお菓子を食べてしまった…」ということがありませんか?リバウンドの始まりです!下手に我慢すると、ますます食べたい病がむずむず…。そこで美味しく思いっきり食べられるよう、かさましレシピのご紹介です。

★しらたきは100gあたり6.9kcalと低カロリー。不足しやすい食物繊維も含んでいます。空炒りし焼肉のたれを加えることで、こんにゃくの匂いが消えておいしく食べられます。



もっとボリュームが
欲しい人へ

レタス巻きにすることでさらに
満足感UP!



付け合わせには、コールスローサラダや水菜サラダのようなサッパリ系がよく合います。
これらのサラダを加えても1食500kcal以内です。

間違い探し!

右の図に間違いがあるよ!
見つけられるかな!?

新外来棟の工事が着々と進んでいます。
外観はほぼ完成し、現在は内装工事を行っています。
今回の間違い探しはその完成予定図です。
間違いをすべて見つけられますか?

解答は15ページに掲載しています。

元の絵



全部で
5箇所あります

間違い



おいしく身体にいい中華料理だけではなく、伊勢湾を一望できる絶景と、
落ち着いた店内、開放感溢れる空間がお出迎え致します。
どなたでもご利用できますので、お気軽にお越しください。



新病棟12階 レストラン
四喜折々(しきおりおり)

平日・土曜・祝日 / 8:30~17:00 ランチタイム
17:00~21:00 ディナータイム
日曜 / 8:30~14:00

三重大学病院内
レストラン四喜折々

ディナータイム **10% OFF** クーポン

17:00~21:00(ラストオーダー20:30) ※平成26年4月末日まで

三重県の病院で初めて ISO15189を取得しました。

中央検査部・輸血部

中央検査部と輸血部は、臨床検査の国際規格であるISO15189を三重県の病院で初めて取得しました。臨床検査の結果は、診断や治療方針の決定、病気の経過を推定する上で大変重要なものです。この規格は、高い検査精度で臨床検査を行う能力を有していることを国際的に認定する制度です。

今後も精度の高い検査結果を迅速に提供できるよう、努力していきます。

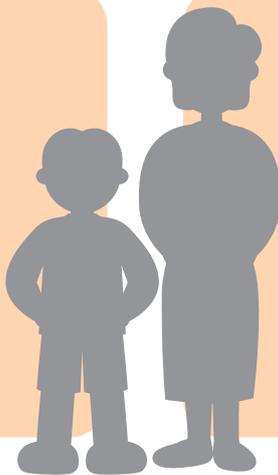


患者さんからの声

12月と1月に本院にお寄せいただいた言葉をご紹介します。

6階南病棟のみなさんへ

「心に寄り添ったサポートを受けているうちに、希望と必ず病気を治すという思いが大きくなりました。感謝の気持ちでいっぱいです。」



9階 病棟のみなさんへ

「不安でいっぱいだった私の気持ちを、いつも温かく、優しく親切に励ましていただくことができました。ありがとうございました。」

この他にもたくさんのご意見をいただきました。



外来駐車場が広くなりました。

外来駐車場の増設工事が行われ、80台が新たに止められることになりました。これに伴って立体駐車場は職員用となります。ご注意ください。また、駐車料金が従来は30分まで無料でしたが、4月から1時間に延長させていただくことになりました。



新外来棟 工事状況



新外来棟の工事が進んでいます。現在は内装工事の真っ最中です。写真は見学した時の様子です。むき出しだったコンクリートに天井や壁が少しずつ作られています。次回は内装について、もう少し詳しく紹介したいと思います。お楽しみに！



〈P13間違い探しの解答〉

1. 中央 病院の英語ロゴが入っている
2. 左上 ドクターヘリが飛んでいる
3. 右下 木が増えてきている
4. 中央左 新外来棟向かって左上の窓が無くなっている
5. 右 中 奥にある病棟の建物が1階分増えている



イ ベ ン ト 情 報



今後の予定

きらめき☆三重大学!がスタートします。
2014年4月以降の第4火曜日、12:00~(予定)

今年度は三重テレビの番組として「きらめき☆三重大学!」が4月からスタートします。病院は6月と10月を予定しています。詳細が決まり次第病院HPでお知らせします。

まごの店、出店(新病棟12階レストランにて)
2014年7月21日(月)~25(金)

昨年に引き続き今年も、まごの店が12階レストランへ出店します。詳細については決まり次第病院HPでお知らせさせていただきます。

村林先生のメタボ教室特別企画
(新病棟12階レストランにて)
2014年8月6日(水)

今年も相可高校食物調理科の村林新吾先生をお招きして、減塩でヘルシーな調理の実演をしていただきます。

出来事

Ocean View Concert
2014年1月23日・2014年2月13日・
2014年2月18日・2014年2月21日・
2014年3月7日



愛知県立芸術大学OGによる演奏や、胡蝶のみなさんによる二胡とピアノのコラボ演奏、逢坂 淳子さん(studio J)によるアコーディオンとコンサーティナーの演奏、南橋俊彦とお弟子さんによる津軽三味線の演奏、フォー狂おじん'ずのみなさんによるフォークソングが披露されました。演奏の様子は院内放送で各病室に生中継されました。

三重テレビ番組
「きらめく群像(病院)」放送
2014年1月28日



三重大学のTV番組「きらめく群像」で、本院の臨床研究開発センターとがんセンターが取り上げられました。番組では、新しい薬を生み出す"治験"についての説明や、がん治療に関する話題、リボンズハウスについて紹介させていただきました。

JAZZ BAR
2014年1月31日
2014年2月12日



恒例のJAZZ BARが開店しました。三重大学医学部軽音楽部による生演奏を聴きながら、BAZOOKAやROSSOのバーテンダー(三重大学生)が作るノンアルコール・スペシャルカクテルが提供されました。

小児・周産期医療の充実に向けた
合意書を締結しました。
2014年2月19日

本院、桑名市総合医療センター、三重中央医療センターが桑名市において、3病院と三重県、桑名市が連携して「小児・周産期医療」に関する連携を強化することを目的に合意書を交わしました。

医学部公開講座「脳卒中」が
ありました
2014年3月2日

三翠ホールで「脳卒中」に関する公開講座が行われました。たくさんの方にご参加いただき、盛況に終わりました。

市民公開講座
「がん治療と口腔ケア」がありました
2014年3月9日

がんセンターが中心となり、がん治療と口腔ケアに関する講演とパネルディスカッションが行われました。当日は様々な質問が出され、盛況に終わりました。

防災訓練を行いました
2014年3月14日



津市消防本部にご協力いただき、病棟で火災が発生したという想定で防災訓練を行いました。職員はもしもの時に備え、真剣に取り組んでいました。

実はこの機械
すごいに
すごいで
す!!!

薬剤部 注射用抗がん剤調製ロボット

日本初!

APOTECA
chemo



産学連携による日本で初めての導入

このロボット(APOTECATM: LOCCIONI社,イタリア)は、三重大学病院薬剤部とシンフォニアテクノロジーによる共同研究によって導入された機器です。薬剤部では共同研究として本機が日本の医療機関に適合するか否かの検証を行い、機能の修正・追加を行いました。その結果、日本の医療機関でも十分に使用可能であることが明らかとなり、現在本格的な運用に向けた共同研究を継続しています。

ロボットによる 抗がん剤調製のメリット

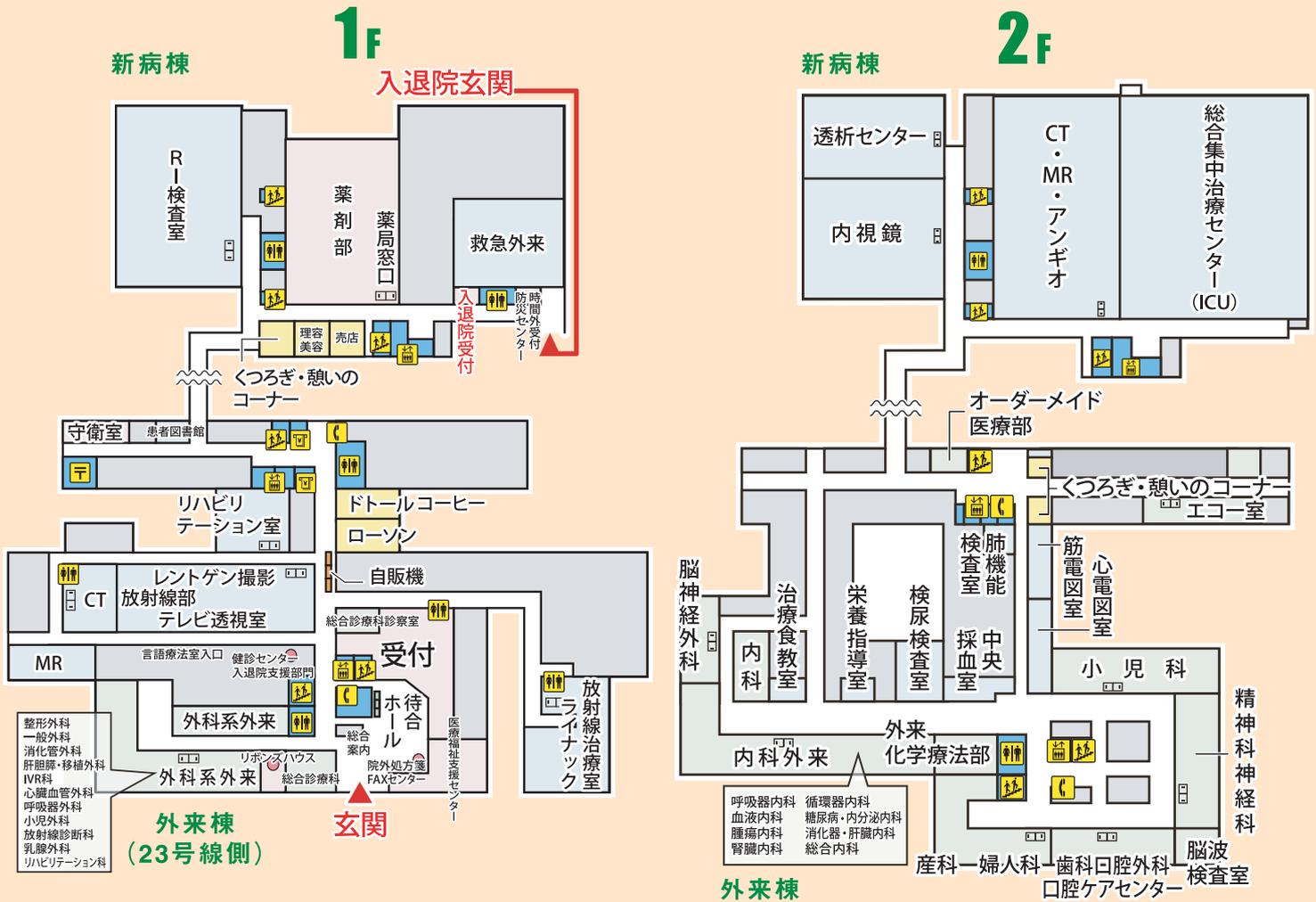
抗がん剤による治療を必要とする患者さんは年々増加し、抗がん剤は個々の患者さんの状況に応じた正確な用量の調節が必要です。また、抗がん剤は正常な細胞にも影響するため、医師や看護師などの医療従事者が調製する際、曝露する危険性が伴います。薬剤部では、抗がん剤の調製に精通した薬剤師が、最適な環境で適切な器具や、このロボットを利用し、患者さんだけでなく医療スタッフの安全確保に寄与できるよう取り組んでいます。



薬剤部
須藤 宏文

趣味: 野球(プレイするのも観戦も)
休日の過ごし方: フットサル(色々な人たちと)

フロア案内



新病棟

12F レストラン 三医会ホール

11F 病棟 血液内科、腫瘍内科、眼科、皮膚科

10F 病棟 循環器内科、心臓血管外科、総合内科、糖尿病・内分泌内科、腎臓内科、呼吸器内科、呼吸器外科

9F 病棟 消化器・肝臓内科、消化管外科、肝胆臓・移植外科

8F 病棟 整形外科、脳神経外科、神経内科、放射線診断科、放射線治療科、IVR科

7F 北病棟 婦人科、乳腺外科

南病棟 周産母子センター

6F 北病棟 腎泌尿器外科、歯科口腔外科

南病棟 小児科、小児外科、小児心臓外科、細胞移植療法部

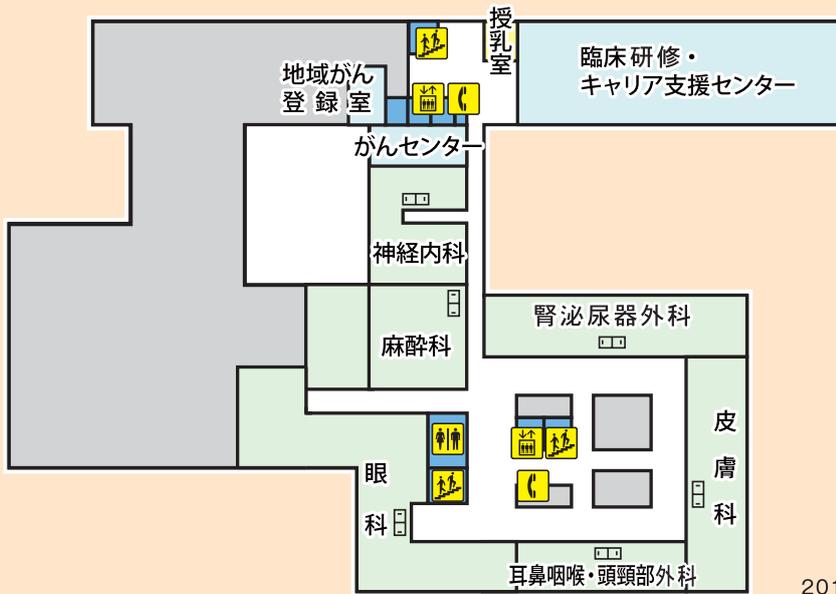
5F 北病棟 耳鼻咽喉・頭頸部外科

南病棟 精神科神経科、RI病棟・密封小線源治療

3F 中央検査部(緊急検査室)、輸血部、病理部、臨床工学部、中央材料部・中央手術部(手術室)、臨床麻酔部

外来棟

3F



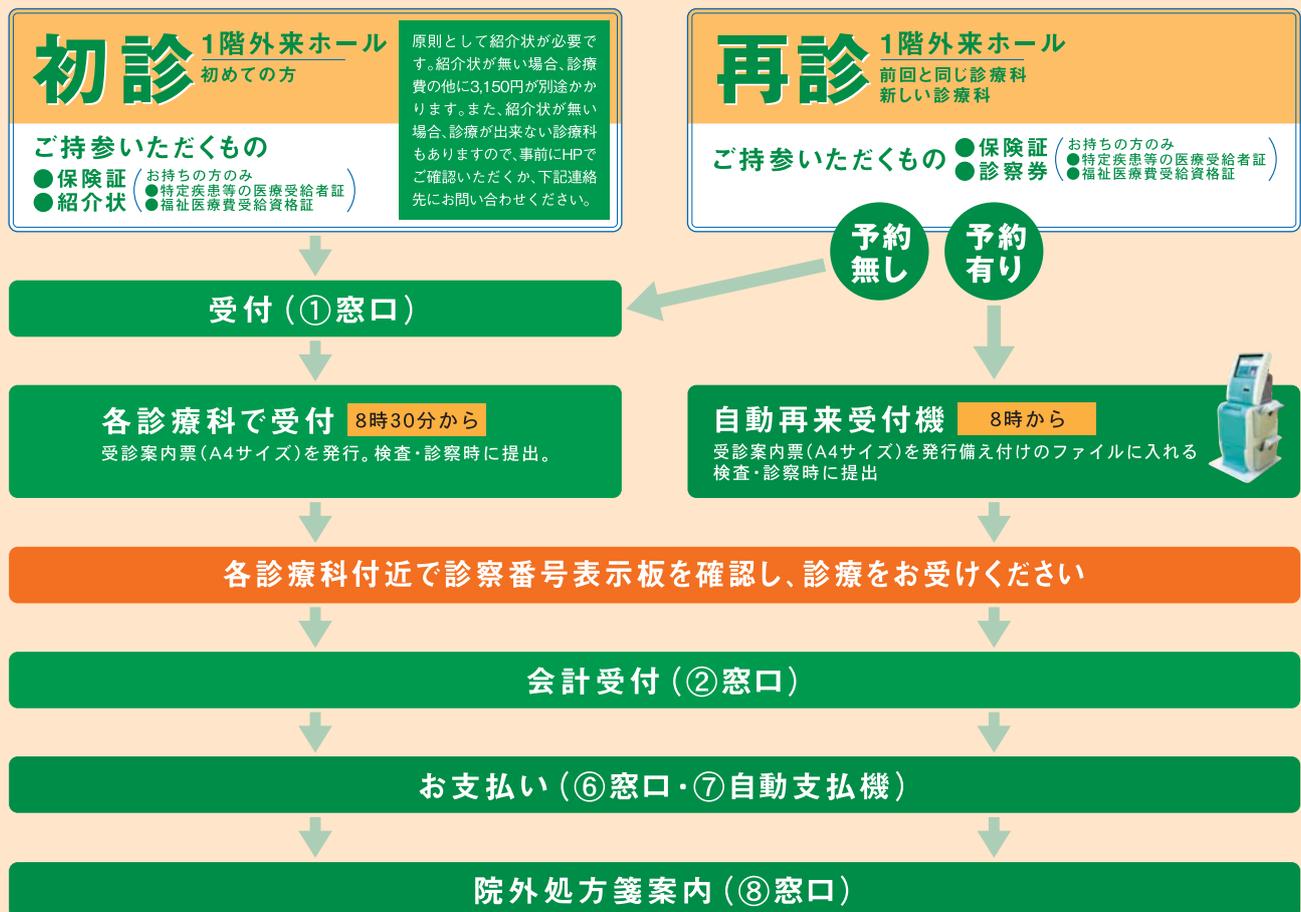
2014年4月現在

お知らせ

新病棟1階の売店は医療品を中心に扱っています。飲食物などは外来棟1階のローソンをご利用ください。



受診案内



詳しくは、病院HPへ

ご不明な点は診療案内係まで
TEL:059-231-5072

曜日によって休診する診療科があります。



きれいな新病棟での看護ケアを
ぜひ体験してみてください！

1日のみの
参加も
OK!

インターンシップのお知らせ

2014三重大学病院

対象者：看護学年2年生以上

5/2^金・7^水・8^木・9^金

10:00~15:00(申込み締め切り/4月28日(月)12:00迄)

7/23^水・24^木・25^金

8/11^月・12^火

10:00~15:00(申込み締め切り/7月16日(水)12:00迄)

応募方法

看護部HPから参加申込用紙をダウンロードし、看護部までお送りください。
HPからも直接申込をすることができます。
ご不明な点は下記までご連絡ください。

〈応募・お問合せ先〉

三重大学病院 看護部管理室

FAX:059-231-5228

TEL:059-231-5184



より詳しく知りたい方は
携帯電話から当院のホームページをご覧ください。



国立大学法人【特定機能病院】

三重大学医学部附属病院

総務課人事係

TEL 059-231-5046(直通)

E-mail s-jinji@mo.medic.mie-u.ac.jp

看護部

TEL 059-231-5184(直通)

<http://www.hosp.mie-u.ac.jp/nurse/>

臨床研修

キャリア支援センターホームページ

<http://www.mie-u-ccc.com/>